

# 日本航空株式会社

家庭から出た廃食油を回収し、SAF原料として活用する取り組みを推進 ～すてる油で空を飛ばうプロジェクト～  
(実施期間：2024～)

技術テーマ区分番号 (任意) :

主な実施場所 : 神奈川県、東京都、大阪府、北海道、福井県

## 取組活動の内容

### ● 経緯・背景

JALグループは、事業活動におけるCO<sub>2</sub>排出を削減するため、さまざまな取り組みを行っています。最新鋭の省燃費機材への更新や日々の運航の工夫などを進めていますが、2020年に掲げた「2050年のネット・ゼロエミッションの実現」のという高い目標の達成には、SAF（持続可能な航空燃料）の活用が不可欠です。特に、日本国内におけるSAFの製造・流通の拡大が重要です。

こうした状況の中、JALは国内資源循環による脱炭素社会の実現を目指し、家庭から出る廃食油（植物由来のもの）を原料としてSAFを製造するプロジェクト「すてる油で空を飛ばう」に取り組んでいます。

### ● 取り組みの概要と今後の展開

「すてる油で空を飛ばう」プロジェクトとは、JALオリジナルUCOボトルに家庭で使い終わった廃食油を指定の店舗で回収するという脱酸素の取り組みです。この活動を通じて、持続可能な社会の実現に向けた利活用の仕組みを社会に根付かせることを目指しています。

2025年1月時点で35店舗にて、プロジェクトを進行中。（神奈川県13、東京都17、大阪府2、北海道2、福井県1）

今後は、市民のみならず、より参加しやすい場所へと全国展開を進めていく予定です。

連携実施者 ご参照ください

すてる油で空を飛ばう

<https://www.jal.com/ja/sustainability/environment/climate-action/saf/uco/>

### 関連外部リンク先

- 気候変動への取り組み : <https://www.jal.com/ja/sustainability/environment/climate-action/>
- すてる油で空を飛ばう <https://www.jal.com/ja/sustainability/environment/climate-action/saf/uco/>

## イメージ図



回収された油は、SAF (Sustainable Aviation Fuel) として飛行機の燃料に生まれ変わります。



全国展開中